Takashima Municipal Hospital
高島市民病院
びょういんだより
187号
平成３１年２月１日発行

病院理念
湖西地域の中核病院として、住民の方々の健康を守り、医療の充実に努めます。

基本方針
1.医療を受けられる方の権利を尊重し、説明と納得・信頼の医療を追求します。
2.医療安全に努め、質の高いチーム医療とあたたかな看護を実践します。
3.救急医療の充実に努めると共に、災害医療にも対応できる病院を目指します。
4.地域の福祉・医療機関と連携し、疾病治療と予防医療を推進します。
5.継続的な地域医療を実践するため、経営の安定化に努めます。

がん治療と妊よう性

妊(にん)よう性(せい)とは？

男女問わず「妊娠する力」のことを言います。

がん治療と妊よう性

がんの治療による影響で、治療中だけでなく治療後も、自らの力で子どもを持つことが難しくなる場合があります。

ただし、がん治療すべてに妊よう性低下のリスクがあるわけではありません。ご自身のリスクについては、がん治療医にご確認ください。

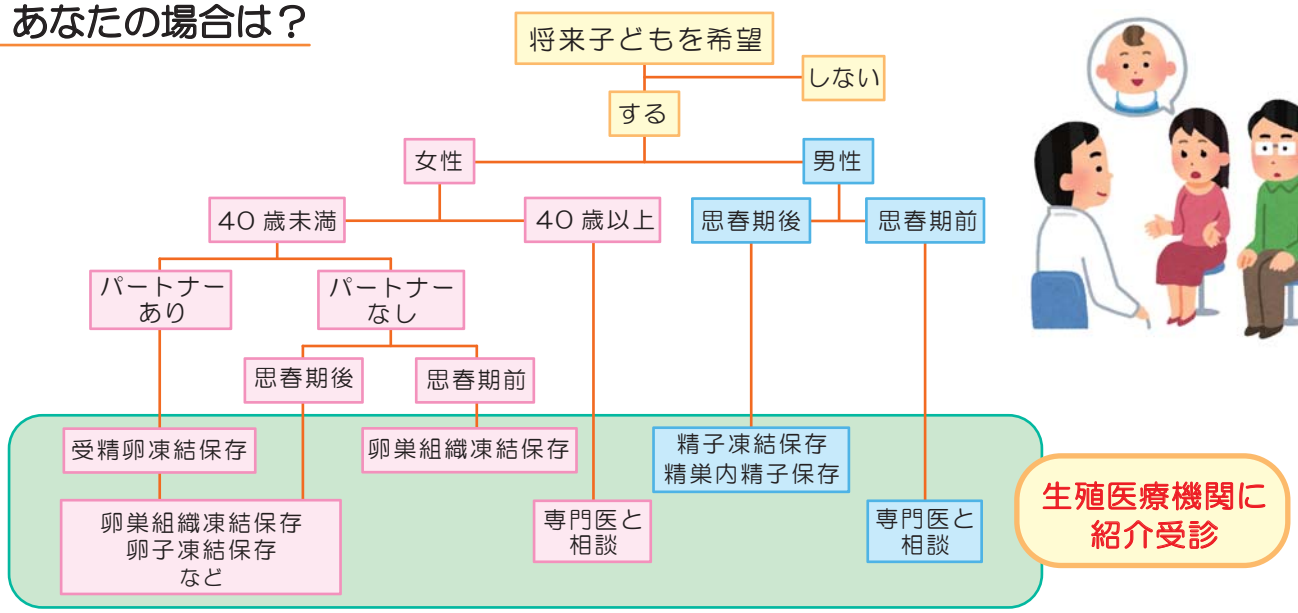
妊よう性の温存

生殖医療の進歩により、妊よう性を温存しながら、がん治療に取り組むことが可能になりつつあります。

妊よう性の温存方法

妊よう性温存治療のために、適切ながん治療を行なわなかったり、がん治療を遅らせることは望ましくありません。妊よう性温存の治療を行う場合でも行わない場合でも、適切ながん治療を行ってから、妊娠・出産をすることが大切です。

あなたの場合は？



女性	卵子凍結保存	採取した卵子を凍結します
	受精卵凍結保存	採取した卵子を精子と受精させ凍結します
	卵巣凍結保存 ※研究段階	手術により卵巣組織を採取し凍結します
男性	精子凍結保存	射精した精子を凍結します
	精巣凍結保存	手術により精巣組織を採取し凍結します

医療費の助成

滋賀県では、がん患者ご本人の妊よう性温存処置に対する助成制度が受けられます。妊よう性温存の処置を受ける時点で滋賀県内にお住まいの４３歳未満の方が対象です。

詳しくはがん相談支援センター（36-0220㈹）までお問合せください。

２月４日～１０日は「滋賀県がんと向き合う週間」です。
高島市民病院は地域がん診療病院です。

各科外来担当医師表は裏面をご覧ください

発行責任者　病院長　鈴木　聡